

「dinnteco JAPAN」ウェブサイトに関するお知らせ

令和2年4月24日

株式会社落雷抑制システムズ

代表取締役社長 松本 敏男

「dinnteco JAPAN」ウェブサイト (<https://www.dinnteco.jp/>) に関し、以下のとおりお知らせ致します。

株式会社セイクン（名古屋市南区、代表者・上野晃氏。以下「セイクン」といいます。）は、「dinnteco Japan」の名称を用いて、アンドラ公国法人である dinnteco International 社製造に係る避雷針（以下「セイクン商品」といいます。）の販売及び同避雷針の設置工事等を行っているところ、セイクンは、遅くとも平成30年10月18日以降、セイクンが管理する「dinnteco JAPAN」ウェブサイトにおいて、「dinnteco International 社との共同勉強会を開催しました。」との件名で、「日本の文化財や大規模調査船にも導入実績があります。」との文言とともに、セイクン商品に関する動画 (<https://www.dinnteco.jp/dinntecointernational/> 以下「本件動画」といいます。) を表示しています。

本件動画は、従前、INT社が製造していた商品であるPDCEを紹介するものであり、まず、地球深部探査船「ちきゅう」について紹介したうえで（本件動画2分26秒以降）、「ちきゅう」において「PDCE」が採用されたこと（本件動画3分38秒付近）を、次に、牛久大仏について紹介したうえで（本件動画3分42秒以降）、牛久大仏において「PDCE」が採用されたこと（本件動画4分10秒付近）をそれぞれ述べています。しかしながら、「ちきゅう」及び牛久大仏における落雷抑制装置の設置に関する事実関係は以下のとおりです。

（1）地球深部探査船「ちきゅう」について

当社は、平成23年2月8日、「ちきゅう」の運営会社である日本マントル・クエスト株式会社に対し、当社が製造した商品である「PDCE-Magnum Marine」（以下「当社商品1」といいます。）1台を販売し、納入致しました。その後、当社商品1は今日に至るまで継続して使用されております。なお、当社は、「ちきゅう」が日本でドック入りした際に「ちきゅう」を訪問し、設置されている当社製品1の点検作業を行っており、

これまで「ちきゅう」には当社商品1以外の避雷装置が設置されていないことを確認しております。

(2) 牛久大仏について

当社は、平成22年9月6日、牛久大仏の運営元である東本願寺に対し、当社が製造した商品である「PDCE-Senior」(以下「当社商品2」といいます。)1台を販売し、納入致しました。そして、当社は、同月、牛久大仏に当社商品2を設置する工事を行いました。その後、平成26年4月9日、当社商品2を同じく当社商品である「PDCE-Magnum」(以下「当社商品3」といい、当社商品1及び2と合わせて「当社各商品」といいます。)に交換する設置工事を行い、今日に至るまで当社商品3が継続して使用されております。なお、当社は、毎年、牛久大仏を訪問し、設置されている当社商品3の点検作業を行っており、これまで牛久大仏には当社各商品以外の避雷装置が設置されていないことを確認しております。

上記のとおり、「ちきゅう」及び牛久大仏に設置されているのは当社各商品であり、当社としては、これまでセイクン商品は設置されたことはないものと認識しております。当社は、「dinnteco JAPAN」ウェブサイトにおいて本件動画を表示することは誤導的であり、お客様に誤解を与えることを強く憂慮しております。そこで、当社は、先日、セイクンに対して、不正競争防止法に基づき本件動画等の削除を求める旨の警告書を送付致しました。

お客様におかれましては、上記事実関係及び当社ウェブサイト等を充分にご確認頂きますようお願い申し上げます。